



文化財建造物修復学研究室

技能工芸学部
建設学科

横山 晋一

Yokoyama Shinichi

■ 教授、博士（工学）

文化財建造物修理技術者

博物館学芸員（建造物）

Key word

歴史的建造物の調査研究・保存再生、歴史遺産を活かした街づくり

歴史的建造物の価値を正しく評価し、街の再生にも寄与

分野 支援可能な分野

- 近世社寺建築の調査研究と保存再生
- 近世民家建築の調査研究と保存再生
- 近世武家屋敷の調査研究と保存再生
- 近代洋風建築の調査研究と保存再生
- 近代和風建築の調査研究と保存再生

業績 研究実績・業績

- 熊谷 諏訪神社本殿他の調査研究
- 熊谷 常光院本堂他の調査研究
- 行田 長光寺阿弥陀堂宮殿調査研究
- 行田 旧忍町信用組合店舗調査研究
- 桶川 旧桶川飛行学校建物調査研究

学会 学会・委員会

- 日本建築学会
- 文化財保存修復学会
- 実践教育訓練学会
- 日本建築家協会

事例 長光寺阿弥陀堂宮殿復原

1 概要

徳川宗家五代将軍綱吉が、寛永寺子院現龍院にあった阿弥陀三尊を祀る宮殿を正徳3年に新たに製作。今回、損傷の著しい宮殿の修復を実施。

2 調査研究考察

行田市指定有形文化財のため、古材は可能な限り修理採用。塗装顔料も詳細調査を行い、往時の姿に復原。

3 復原修理完成



徳川宗家三つ葉葵紋が入る宮殿

保有シーズ紹介（歴史的建造物調査研究・保存再生の具体例）

社寺

国指定重要文化財
 箭弓稲荷神社社殿

1 調査研究成果により重要文化財へ

御鎮座1300記念事業で実施した調査研究成果が認められ、2024年1月19日に官報告示により重要文化財へ。

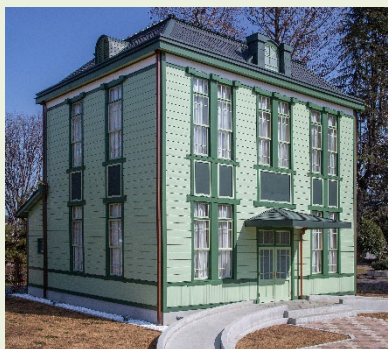


洋風

行田市指定有形文化財
 旧忍町信用組合店舗

2 水城公園に移転のうえ復原整備

市内に残る大正期の銀行建築を移転し、創建当初の色合い完全復原や活用整備を7か月間の短期間にて実施。



著書

研究室作成
 建物調査研究報告書

1 最新版順に列記

- ①埼玉県指定有形文化財
 諏訪神社本殿調査研究報告書（2025）
- ②行田市指定有形文化財
 長光寺阿弥陀堂調査研究報告書（2025）
- ③鴻巣市所在歴史的建造物
 清法寺薬師堂他調査研究報告書（2025）
- ④熊谷市所在歴史的建造物
 諏訪神社拝殿調査研究報告書（2024）
- ⑤日本遺産認定資産
 旧荒井八郎商店調査研究報告書（2024）
- ⑤鴻巣市指定有形文化財
 圓通寺観音堂他調査研究報告書（2023）
- ⑥国指定重要文化財
 平山家住宅調査研究報告書（2023）
- ⑦行田市所在歴史的建造物
 眞観寺仁王門調査研究報告書（2023）
- ⑧東松山市内所在歴史的建造物
 社寺建築悉皆調査研究報告書（2023）
- ⑨鴻巣市指定有形文化財
 日枝神社本殿建物調査研究報告書（2021）
- ⑩行田市指定有形文化財
 熊野神社本殿建物調査研究報告書（2020）
- ⑪熊谷市指定有形文化財
 長慶寺薬師堂建物調査研究報告書（2020）
- ⑫行田市指定有形文化財
 旧忍町信用組合店舗修理工事報告書（2019）
- ⑬国指定重要文化財
 箭弓稲荷神社社殿修理工事報告書（2019）
 〈その他多数〉

一言Message

再開発により、歴史的建造物の取り壊しは数日で成せますが、積み重ねた歴史は一度失えば取り戻せません。最終判断は専門家の助言の後でも遅くはありません。